

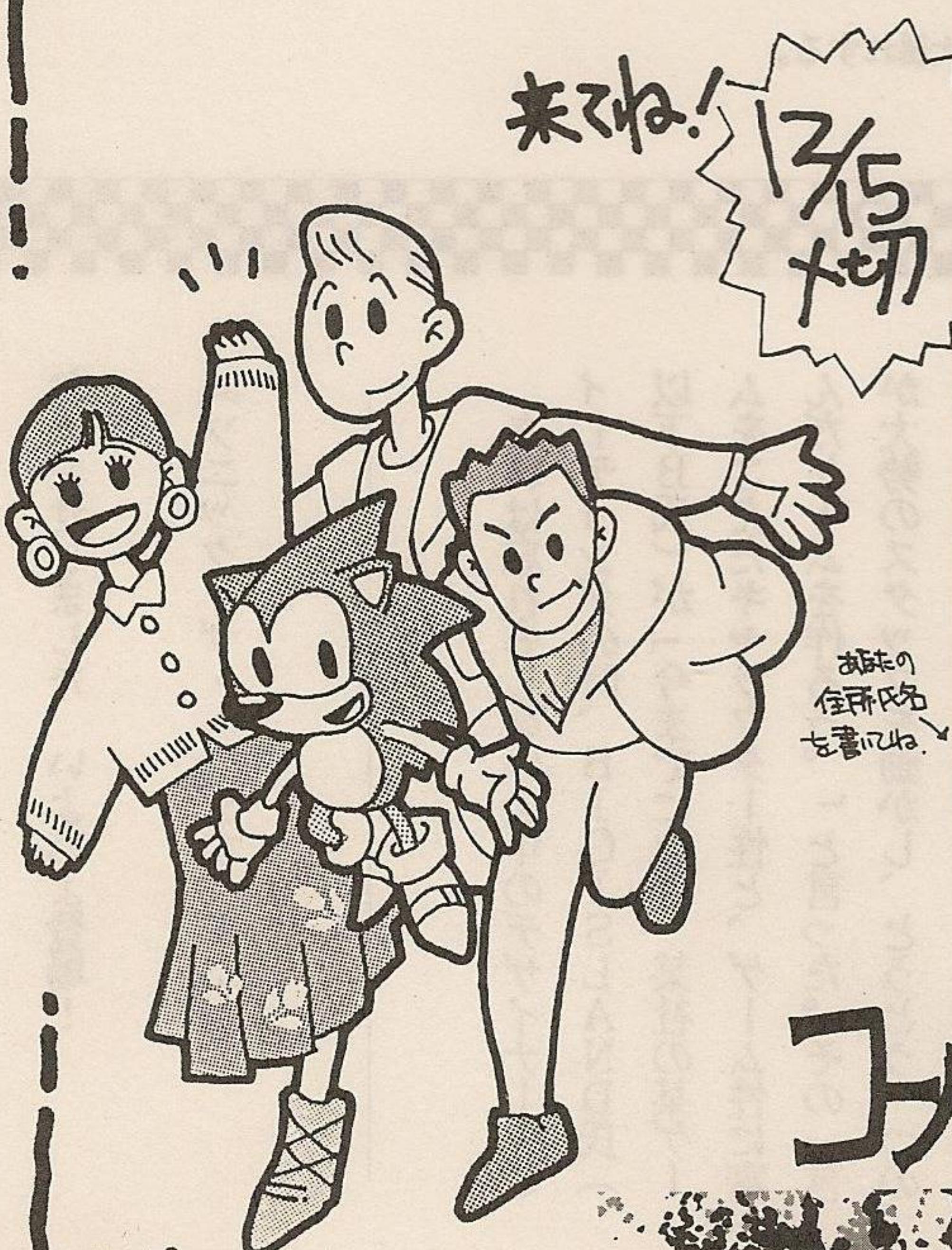
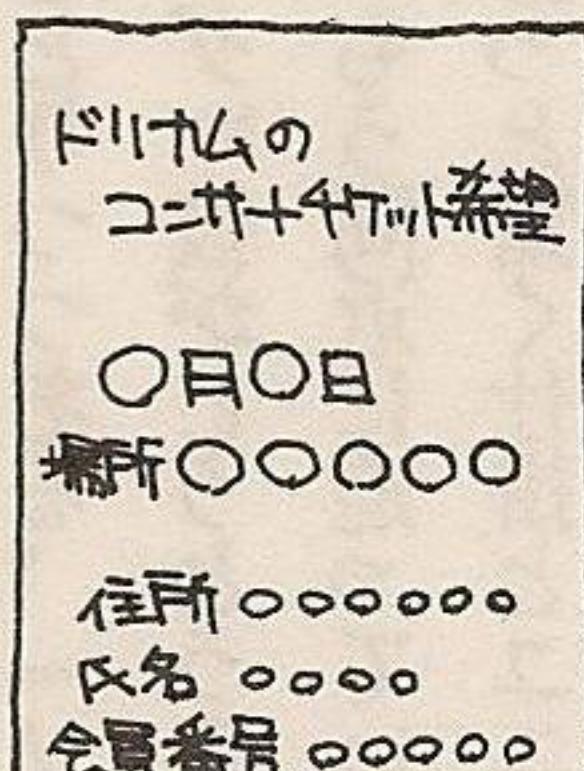
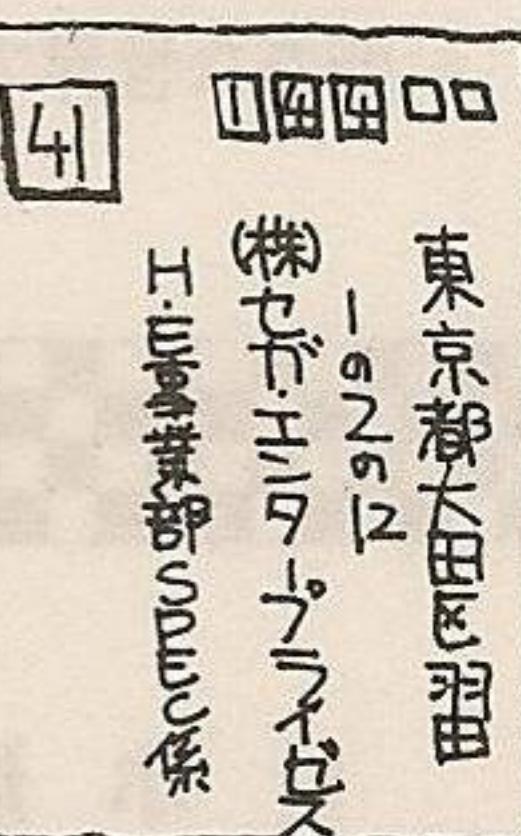
DREAM CONE TRUE
— Wonder 3 —
ツアースケジュール

1990	1/7 浦安文化会館
	1/12 メルパルクホール広島
	1/13 京都会館第一ホール
	1/15 神戸文化ホール
	1/17 島根県民会館
	1/18 倉敷市民会館
	1/27 富山市公会堂
	1/28 石川厚生年金会館
	1/30 新潟県民会館
	1/2/3 北海道厚生年金会館
	1/2/5 青森市文化会館
	1/2/8 長野県民文化会館
	1/2/10 大阪厚生年金会館
	1/2/11 大阪厚生年金会館
	1/2/17 群馬県民会館
	1/2/19 山形県民会館
	1/2/20 秋田県民会館

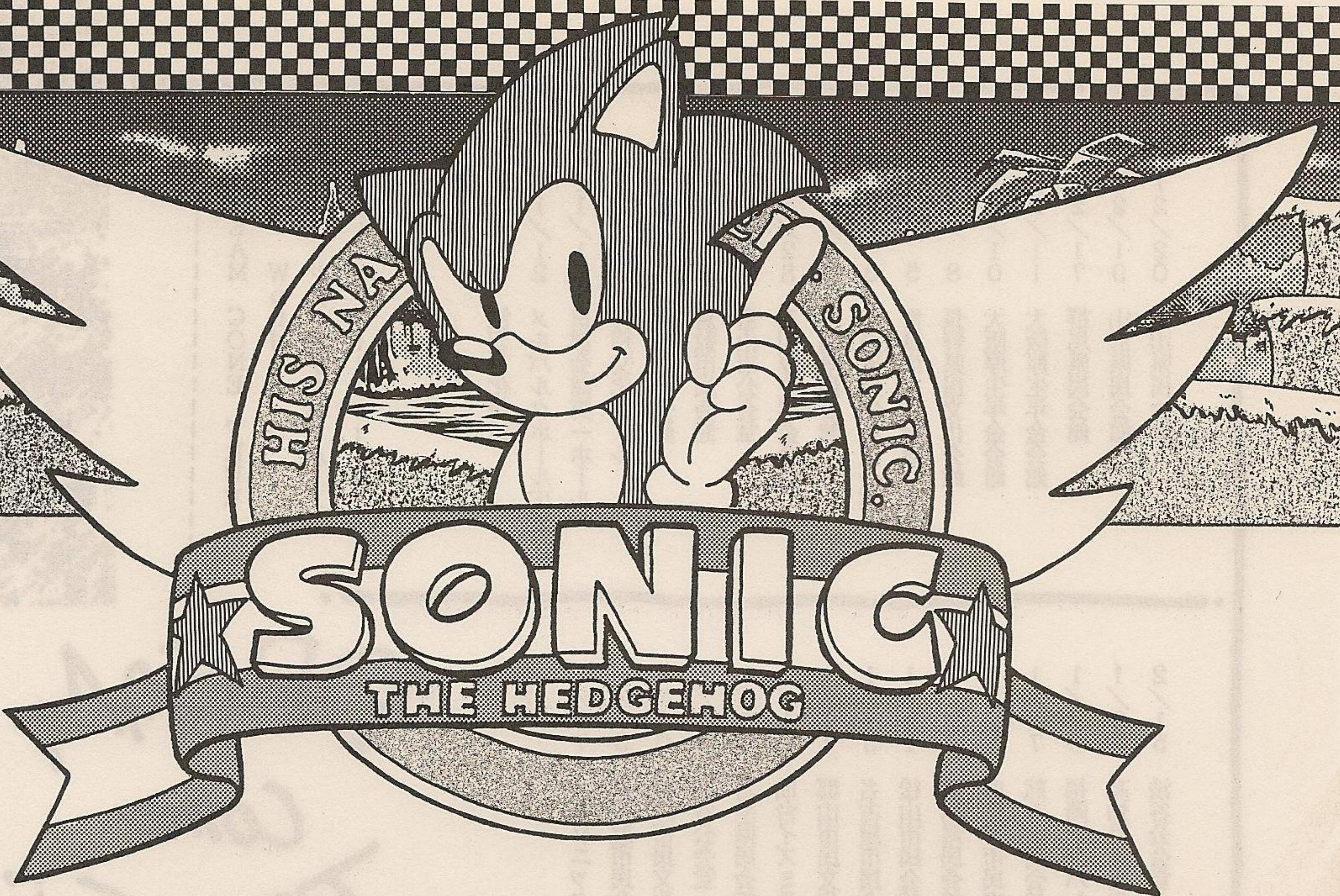
DREAM
Come
TRUE★

ミュージック・ギャラクシーからみんなに、
ドリカムのチケットをプレゼントします。立
見席になるかもしませんが、
1/7 (大宮) 1/12・2/15 (渋公)
の3日、各5枚づつ用意しますので、東京近
郊の方ふるつて御応募下さい。(地方の方ご
めんなさい。) 希望者多數の場合は、抽選に
させていただきます。

ズモード



コサントルセット



1947年 空軍テスト・パイロットのチャック・イエガーが 音速の壁を初めて破った。
時、遅れたために名を残さなかった男がいた。

彼の背にはソニックのエンブレムが輝いていたと言う。

ソニックはエンブレムを超える

新たな世界で大暴れする。

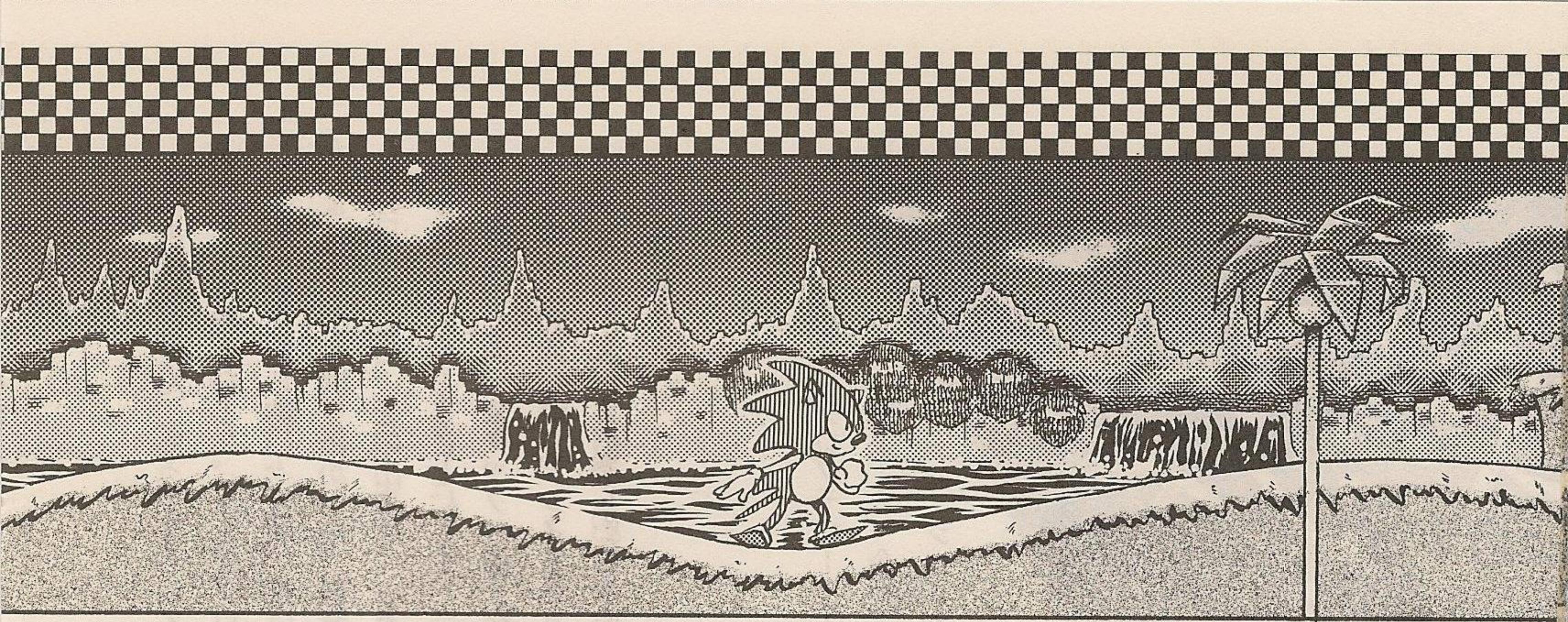
おまたせしました、いよいよ登場！

『ソニック・ザ・ヘッジホッグ！』

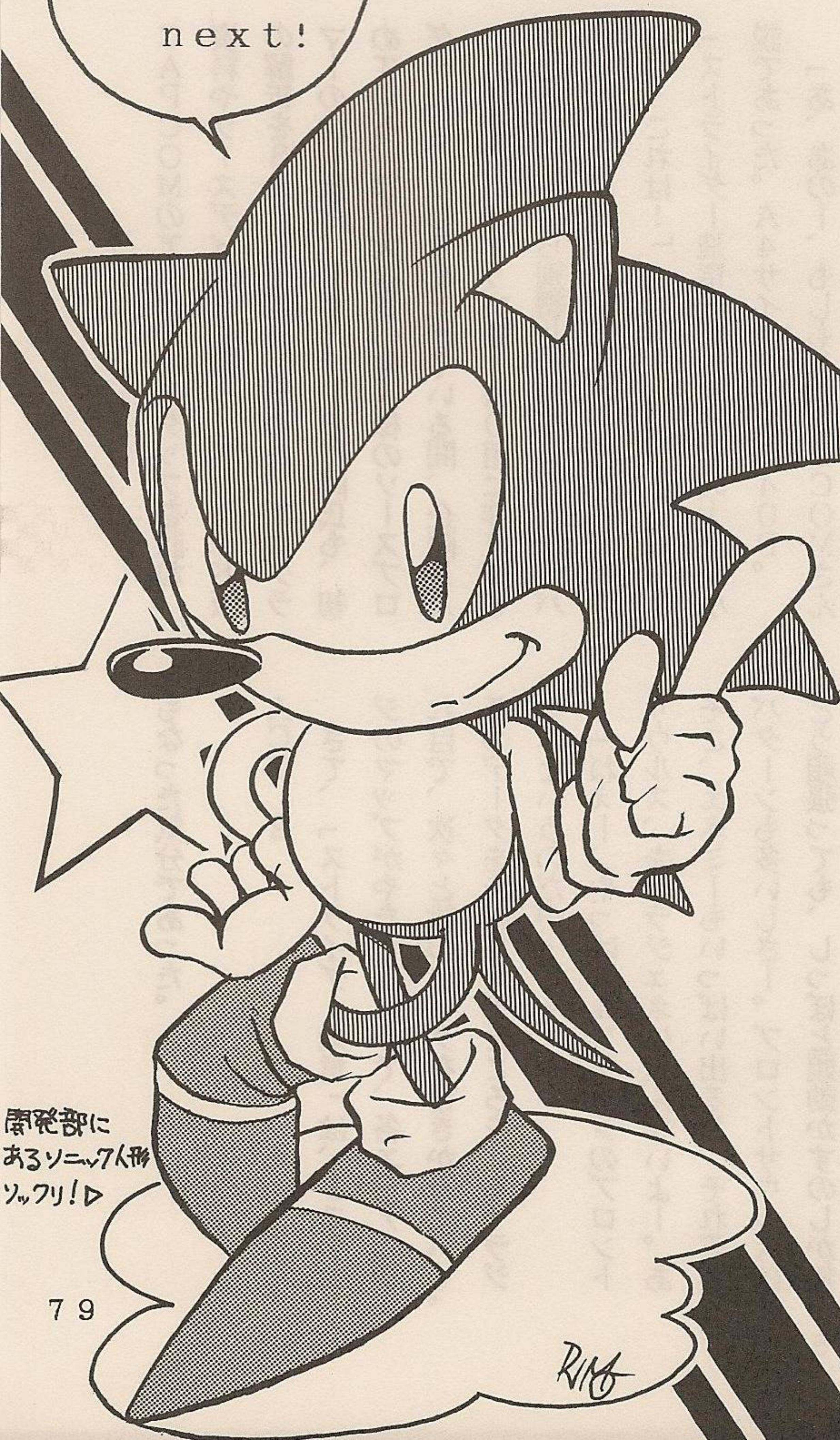
あれは忘れもしない去年のデザイナー・ミー
ティングの時、BIG ISLAND氏（
以下B氏）が「今までにない、某社の某ゲー
ムをこえたキャラクター性と、ゲーム性に富
んだゲームを作ろう。」と言った。その一言
が大勢のスタッフを動かし、とうとう一つの
形をとりつづる。『ソニック・ザ・ヘッジ
ホッグ』彼がどうどうみんなの前に姿を現す
日がもう間近に迫っている。

あつと驚く仕掛けとユニークなキャラクター
達、そしてソニックのコミカルなアクション。
TOY・ショーやソニックを見ててくれた人達
も、一風変わったソニックの世界を見てくれた
と思う。だがあれだけじゃない。もっと広
大で、ユーモラスで、そしてスリリングなソ
ニック・ワールドが君達を待っていることは
間違いないのだ。

期待して待っていてくれ！



Expect
much of
next!



開発部に
あるソニック人形
ソックリ! ▶

[RIMO<以後R>] それでは、話題のソニック氏にインタビューしてみましょう。こんにちは。

[ソニック<以下ソ>] HELLO!!

[R] (おおっと、いきなり横文字?!)

いよいよ、1991年デビューという事ですがSPEC読者に、ソニック氏の事をお知らせしたいんですが、いいですか?

[ソ] YA! OKさ!! ボクに何が聞きたいんだい?

[R] まずは、出生地。

[ソ] クリスマス・アイランド。君達の世界とは全く違った不思議な世界さ、ボクはそこで仲間達と暮らしてるんだ。

[R] 職業は?

[ソ] ご存じ! 冒険家さ。今も新しい冒険の真っ最中! 知ってるだろう?!

[R] は、はあ、どうもすいません。え・と、趣味は?

[ソ] ROCK BAND。実はDREAM・COME・TRUEが、バック・ミュージックをやってくれるからコキゲンなんだぜ。それに”ピー”的”の”ピー”が”ピー”で、ん? 何だこの音?

[R] あはは、(ちょっと、今はバラせないよなあ) どうもありがとうございました、残念ながら、今回はこれまでです。次号更にグレード・アップしてソニック氏をご紹介いたします、実況はSPECの暴れ者、S・RIMOでした。とりあえず、さようならー。

[ソ] HEY! まだボクは言いたり無いぞ。HEY? HEY?!" プツン" "ザーッ"